

まほろば秦野通信

平成30年12月25日

タイトル	参加者募集 ミュージアムさくら塾 第5回 「近世の村と矢倉沢往還 ～曾屋村（十日市場）を中心として～」
When (いつ)	1月26日（土曜日） 午前10時～正午
Where (どこで)	桜土手古墳展示館（堀山下380-3）
Who (だれが)	東海大学 学園史資料センター 教授 馬場 弘臣氏
What (なにを)	今年度5回目となるミュージアムさくら塾は、東海大学の馬場弘臣教授を講師に招き、秦野市の発展の礎となった江戸時代の曾屋村の様子について講演いただきます。
How (どのように)	
Why (なぜ)	江戸時代に東海道のバイパスとして整備された「矢倉沢往還」については、平成29年3月に二市三町（秦野市、南足柄市、松田町、大井町、開成町）によるガイドブックも完成し、市民の関心も高いため。
過去の実績	平成29年度は、テーマを秦野市内に限定せず、周辺地域をふくめたものとして全6回開催しました。
今後の取り組み	今年度は「さくら塾」という形で、全6回の開催を予定。
問い合わせ	桜土手古墳展示館 担当：大倉 電話0463（87）5542